

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2002-210678 (P2002-210678A)

【公開日】平成 14 年 7 月 30 日 (2002.7.30)

【出願番号】特願 2001-9730 (P2001-9730)

【国際特許分類第 7 版】

B 2 5 F 5/00

B 2 7 B 9/00

【F I】

B 2 5 F 5/00 C

B 2 7 B 9/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 21 日 (2004.7.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

工具の先端近傍を照射する照明器を備えた電動工具において、
前記照明器を正常に点灯させる正常照明駆動手段と、
電動機の異常を検出する異常検出素子と、
前記異常検出素子が異常を検出した場合に前記照明器に正常照射とは異なった点滅等の異常照明表示をさせる警告表示駆動手段と、
を備えることを特徴とする電動工具。

【請求項 2】

前記異常検出素子が、電動機の温度を検出する温度検出素子、電動機のブラシの摩耗を検出するブラシ摩耗検出素子、電動機の過電流を検出する過電流検出素子のいずれか 1 つあるいは複数個であることを特徴とする請求項 1 記載の電動工具。

【請求項 3】

前期照明器が、赤と緑と青とからなる 3 種類の発光ダイオード (LED) からなり、
前記正常照明駆動手段が、前記 3 種類の発光ダイオードを同時に発光させる手段であり、
前記警告表示駆動手段が、検出された異常の種類に応じて前記 3 種類の発光ダイオードのうち少なくとも 1 つを消灯あるいは点滅させる手段である、
ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の電動工具。